新しいごみ袋への変更準備スタート!

◆(収入)ごみ袋売上金　2,060万5千円

令和3年4月からの新しいごみ袋への変更に伴い、ごみ処理手数料(ゴミ袋売上金)の予算が増額されました。令和2年度の販売枚数は計45万枚を見込んでいます。

※内訳は「もやさなければならないごみ袋」
(大) 35万9千枚×50円、(中)8万3,500枚×30円、
(小)7,500枚×20円です。

◆(支出)ごみ袋の販売手数料・管理費用　359万6千円

指定袋を販売する事業所へ支払う手数料と、武豊中央公園倉庫から地域交流施設倉庫へ袋を移送する作業。また、取扱店への指定袋の引渡しの作業および事務の予算が、武豊町商工会に委託料として計上されました。

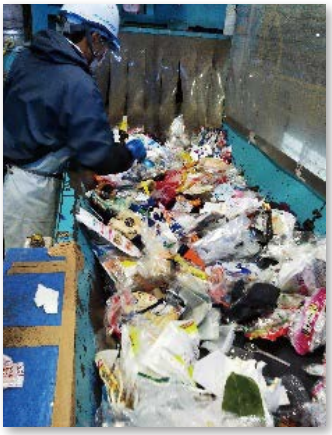
コロナ禍によるおうち時間&テイクアウト増?!

◆(支出)省資源対策事業費　601万2千円

再資源不燃物リサイクル処理委託料　287万5千円(142t)
プラスチック製容器包装リサイクル処理委託料　181万2千円(30t)
紙類リサイクル処理委託料　56万6千円(20t)
刈草等リサイクル処理委託料　49万5千円(30t)

外出自粛が影響し、各リサイクルの処理量が増えたため増額となりました。増加量は計222tを見込んでいます。なお、刈草等については木製粗大ごみの増加によるものです。

生ごみ堆肥化容器設置補助金　26万4千円



年度当初予算は生ごみ処理機6基、生ごみ処理容器12基でしたが、9月補正で生ごみ処理機20基、今回の12月補正にて生ごみ処理機・処理容器は各33基と見込み、予算が増額となりました。町民のみなさんのごみ減量意識が高まったためと思われます。

議案質疑

Q 省資源対策事業費601万2千円は、それぞれ処理量の増加によるとの事だが、現在までの処理量と今後の増加見込み量は。

A 11月までの再資源不燃物の実績量が541t。見込み量が815tとなる。プラスチック製容器包装の実績量が252t、見込み量が430t。紙類の実績量が159t、見込み量が270t、木製粗大ごみの実績量が234t、見込み量が340tとなる。

Q もやさなければならないごみの量は減っているのか。

A 家庭ごみにはほとんど増減はない。事業系については減少している。

地域交流施設　指定管理者

武豊町商工会

◆令和3年度指定管理料 年間3,581万3千円以内

指定の期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

指定管理者が管理運営する施設は、地域交流センター、まちの駅「味の蔵たけとよ」、トイレ、多目的広場、転車台ポケットパーク（転車台を除く）です。

議案質疑

Q 予定される指定管理料の積算根拠は。

A 人件費、光熱水費などの施設管理運営費と修繕費、保守点検費などの施設維持管理費から構成され、これまでの実績を基に、総合的に勘案して算出している。

Q 指定管理料は、地域交流施設の収入の増減に応じて変動するのか。

A 指定管理者と協議をし、年度別協定で定めていく。

Q 今後の運営に期待するものは。

A 今後も引き続き、町観光協会などの、各種団体と連携を図りながら、魅力ある拠点形成が進められることを期待している。

スポーツ施設　指定管理者

ゆめフルたけとよスポーツクラブ

◆令和3年度指定管理料 年間7,290万円以内

指定の期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

指定管理者が管理運営する施設は武豊町総合体育館、武豊町運動公園、武豊町運動公園第2グラウンド、武豊緑地グラウンド、学校施設の開放（受付事務）となります。

議案質疑

Q 予定される指定管理料が７,２９０万円の理由は。

A 指定管理料７,２９０万円の算定については、過去３か年に係る維持管理費、人件費などの実績に基づき今後の予定期間に見込まれる維持管理費を想定し、積算している。

Q 令和４年度より武豊ウェルネスパートナーズが、町内スポーツ施設の運営事業を開始するが、将来的に指定管理を一本化する検討はしているか。

A 令和３年度がスポーツ施設の指定管理者の更新の年であること、令和４年度から温水プールの運営業務が始まることから、現時点で指定管理の一本化については、検討していない。しかし、今後の各施設の管理運営については、検討課題の一つであると認識している。

安全を守る、踏み間違い防止装置

◆高齢者安全運転支援装置設置費補助金 19万6千円

高齢者のアクセル・ブレーキ踏み間違えによる、車の急発進事故を防止するための装置を設置する補助金です。7～10月の4か月間の総計で53万円の補助をしています。内訳としては、障害物検知機能付のものが16件、検知機能がないものが6件となっています。

議案質疑

Q 補助金の申請の流れは。

A 認定事業者にて設置してもらい、お金を支払ったら「販売・設置証明書」「領収書」を受け取る。他に車検証の写し、運転免許証の写しなどをあわせて役場防災交通課にて申請をする。補助金は後日支払われる。

夏休み出校によりエアコン利用増

◆学校光熱水費 小・中学校　625万1千円

プール授業などの中止によって水道料金は減少しました。しかし、エアコンの稼働日数が増え、光熱水費の予算の増額が必要となりました。

議案質疑

Q 小・中学校の増えた出校日数と、一日当たりの光熱水費はいくらか。

A 小・中学校の臨時休業に伴い、夏季休暇の短縮により、出校となった日数は19日間であり、19日間の一日当たりの光熱水費は1校当たり、小学校で約4万6千円、中学校で約6万4千円である。

北保育園の駐車場を確保

◆砂川公園整備工事 公園緑地施設整備工事 430万6千円

北保育園が借用していた駐車場が一部利用できなくなり、駐車場が不足し、送迎時間帯に周辺道路の渋滞が発生していました。

そのため隣接する砂川公園内広場を送迎用の一時的な駐車スペースとして、また災害や緊急時などに救援活動スペースなどの活用のため、乗り入れ口の整備が行われることとなりました。

議案質疑

Q 工事内容と期間は。

A 砂川公園の北面道路側に、自動車が乗り入れ可能な6m幅の乗り入れ口を2か所設置し、20台ほど駐車できるようにする。期間は令和3年1月中旬から、3月下旬までを予定している。

Q 利用時の安全対策は。

A 保育園の保護者への注意喚起および周知、地元住民への周知、保育園職員による交通整理、人と車の導線確保のため区域をカラーコーンで区切るなど、安全対策を図る。

Q 保育園の利用以外の用途の想定は。

A 地域の行事などで広場への資機材搬入や、災害時の緊急車両の乗り入れなどの利便性が向上する。また、一時避難所となっていることから、公園への避難をスムーズに行うことができる。（P.15に関連記事あり）